

黃英哲 台中科技大學應用日語系教授

學歷：

日本國立九州大學 比較社會文化學府日本社會文化專攻博士（現地球社會統合科學府）
日本國立名古屋大學 文學研究科日本言語文化專攻碩士（現國際言語文化研究科）
東吳大學 日本語文學系
國立臺中商業專科學校 應用外語科日文組

經歷：

台灣日本語文學會理事長
國立臺中科技大學軍訓室暨校安中心主任
國立臺中科技大學附設空中大學應用外語科主任
國立臺中科技大學應用日語系主任
日本國立大學法人山口大學駐台交流辦事處負責人
大葉大學應用日語學系主任
東海大學日文系兼任助理教授
僑光技術學院(現僑光科技大學)專任講師
JAA 航空公司(現日本航空)台灣支社社員

專長：

言談分析、外國人日語使用之分析、言語運用論

教學項目：

畢業專題製作、日語會話入門、日語語法、日文寫作、日語發音等

著作：

2026/2 更新

期刊論文

- (1) 黃英哲 2025 年 12 月「日本語専攻生におけるメタ認知能力の育成—期待される側面と潜在力の喚起に関する分析—」『台灣日語教育學報』第 45 号 台灣日語教育學會 pp.1-30. (NSTC 113-2410-H-025-011)
- (2) 黃英哲 2025 年 3 月「台湾の日本語専攻生のキャリア動向と社会適応力の分析—台湾の日本語関連学科のカリキュラム改革の参考に—」『東吳日語教育學報』第 58 期 東吳大學日本語文學系 東吳大學日文系 pp.31-60. (NSTC 112-2410-H-025-005)
- (3) 黃英哲 2023 年 12 月「現代を生きる台湾人日本語専攻生への支援方法—学習者による創作物の分析を通して—」『台灣日語教育學報』第 41 号 台灣日語教育學會 pp.1-30. (MOST 111-2410-H-025-017)
- (4) 黃英哲 2023 年 3 月「より良い日本語ライティング教育のあり方への探求—台湾の

- 日本語教育の視点から—『東吳日語教育學報』第 56 期 東吳大學日本語文學系 pp.60-89. (MOST 110-2410-H-025-009)
- (5) 黃英哲 2020 年 3 月「独話に見られる上級段階の台湾人日本語学習者の伝達力について」『東吳日語教育學報』第 53 期 東吳大學日文系 pp.56-85. (MOST 107-2410-H-025-012)
- (6) 黃英哲 2018 年 12 月「ユーモアの発話における台湾と日本の対照分析」『台灣日語教育學報』第 31 号 台灣日語教育學會 pp.1-30. (MOST 106-2410-H-025-020)
- (7) 黃英哲 2017 年 12 月「台湾人日本語学習者と訪台日本人研修団の交流状況から考える対日交流能力の育て方」『台灣日語教育學報』第 29 号 台灣日語教育學會 pp.83-112. (MOST105-2410-H-025-020)
- (8) 黃英哲 2016 年 12 月「ビジネス日本語能力テストの分析と台湾人日本語学習者の受け止め方」『台灣日本語文學報』第 40 号 台灣日本語文學會 pp.307-334. (MOST104-2410-H-025-021)
- (9) 黃英哲 2016 年 3 月「日本語能力試験の聴解問題の分析と台湾人日本語学習者の受け止め方」『東吳日語教育學報』第 46 号 東吳大學日本語文學系 pp.62-91.(MOST 103-2410-H-025-023)
- (10) 黃英哲 2014 年 12 月「情報陳述の発話構造と表現特徴の分析—日本語と台湾華語との対照と比較—」『台灣日語教育學報』第 23 号 台湾日語教育學會 pp.58-87. (NSC102-2410-H-025-032)
- (11) 黃英哲 2013 年 12 月「中級レベルの日本語専攻台湾人学習者に対する口頭運用技能指導への示唆—意識調査と発話分析の結果から—」『台灣日語教育學報』第 21 号 台湾日語教育學會 pp.106-135. (NSC101-2410-H-025-034)
- (12) 黃英哲 2013 年 6 月「日本語・日本文化専攻の学科における卒業專題制作の発展方向と指導方法」『多元文化交流』 第 5 號 東海大學日本語言文化學系 pp.10-23.
- (13) 黃英哲 2012 年 12 月「「まあ」の使用傾向の分析—より良い会話指導上の記述のために—」『台大日本語文研究』 第 24 期 台灣大學日文系 pp.227-258. (NSC100-2410-H-212-009)
- (14) 黃英哲 2010 年 12 月「「やっぱり」の使用傾向の分析—日本語母語話者と非母語話者の比較—」『台灣日語教育學報』第 15 号 台湾日語教育學會 pp.296-319. (NSC98-2410-H-212-012)
- (15) 黃英哲 2009 年 12 月「談話マーカー「こう」の使用傾向の分析—具体的な会話指導のための記述—」『台灣日語教育學報』第 13 号 台湾日語教育學會 pp.151-180. (NSC97-2410-H-212-011)
- (16) 黃英哲 2008 年 12 月「日本語と台湾国語のインタビューにおける応答発話の準備表現の対照研究」『台灣日本語文學報』第 24 号 台湾日本語文學會 pp.205-229. (NSC95-2411-H-212-001)
- (17) 黃英哲 2006 年 12 月「日本人インタビュアーの問い合わせに見られる前置表現」『台灣日本語文學報』第 21 号 台湾日本語文學會 pp.265-289.
- (18) 黃英哲 2005 年 12 月「日本語母語話者と非母語話者のインタビュアーに見られるフ

- ィードバックの言語行動について—日本語によるインタビューや会話の資料を中心に—」『台湾日本語教育論文集』第9号 台湾日本語教育學會 pp.77-106.
- (19) 黃英哲 2004年12月「インタビューや会話における情報要求の発話の末尾について—日本語母語話者と非母語話者の比較分析—」『台湾日本語文學報』第19号 台湾日本語文學會 pp.243-267.
- (20) 黃英哲 2004年2月 「中断になった情報要求の発話について—日本語母語話者と非母語話者の比較—」『比較社會文化研究』第15号 九州大学大学院比較社會文化學府 pp.33-44.
- (21) 黃英哲 2003年10月 「情報要求に対する応答発話の準備と展開の技術について—日本語のインタビューや会話をデータにした記述—」『比較社會文化研究』第14号 九州大学大学院比較社會文化學府 pp.25-34.
- (22) 黃英哲 2000年11月 「接触場面の会話におけるリペアの仕組と日本語母語話者の発話「調整」」『僑光學報』第18号 台灣僑光技術學院 pp.115-128.

研討會發表

- (1) 黃英哲 2025年9月「台湾の日本語専攻学科におけるカリキュラム改革について—時代の変化に即した視点から—」『韓國日本語學會第52回國際學術發表大會論文集』韓國日本語學會 pp.296-303 (2025.9.20 韓国首爾・中央大學校 203館 432)
- (2) 黃英哲 2025年6月「台湾の日本語専攻生のメタ認知能力の育成」『2025年度異文化間教育學會第46回大会發表抄錄』異文化間教育學會 pp.241-242 (2025.6.20-2025.6.22 東京大学)
- (3) 黃英哲 2025年4月11日「生成AIが変革をもたらす日本語教育の未来を考えて」『2025年第8回AIと日本語教育國際シンポジウム日本語教育AIサミット2025 In Taiwan』 ラウンドテーブル・ディスカッションパネラー【圓桌論壇發表員】淡江大学村上春樹研究センター
- (4) 黃英哲 2024年11月「思考力向上のための日本語學習支援・新しい時代に適応するための人材開発戦略・東アジアにおける人・物の移動と変容」『東アジア日本研究者協議会第8回国際学術大会(台湾大会)』東アジア日本研究者協議会 (2024年11月8~10日, 台湾・淡江大学)。
- (5) 黃英哲 2024年6月「台湾の日本語専攻生のキャリア動向と就職適応力について」『2024異文化間教育學會 第45回大会發表抄錄』異文化間教育學會 pp.172-173. (2024年6月21~23日, 日本・金沢大学)。
- (6) 黃英哲 2024年5月「ネットツールを効果的に取り入れる日本語のライティング授業」『2024年度國立臺中科技大學應用日語系國際學術研討會:VUCA時代における日本語學習者の未来を考える—人文社会×経済経営×デジタル技術からのアプローチ—】大會發表集』 (発表要旨: P54) (2024年5月24日, 台湾・台中科技大学)。
- (7) 黃英哲 2023年10月「台湾の日本語教育における発音教育の支援について—學習者の問題分析の結果から得た示唆—」『蔡茂豐教授與台灣日語教育暨東吳大學外國語文學院成立40周年紀念國際シンポジウム予稿集』東吳大学日本語学科 pp.141-152 (2023年)

10月7日，台灣・東吳大學)。

- (8) 黃英哲 2023年4月「台湾の日本語専攻生の創作物の出来具合から考える思考力の育成」『2023年日本人文知国際シンポジウム予稿集』淡江大学日本語学科 pp.102-109(2023年4月29日，台灣・淡江大學)。
- (9) 黃英哲 2022年4月「テキストマイニングを使用したライティング力向上の支援方向への探求—日本語学習者への具体的な支援方法について」『2022年第5回AIと日本語教育国際シンポジウム（アクティブ・ラーニングを目指すAIと日本語教育）予稿集』淡江大學日文系 pp.84-91 (2022.4.16 淡江大學)。
- (10) 黃英哲 2021年5月「台湾人日本語学習者向けの基礎段階の指導方法について—見落とされがちな事項の分析を中心に—」『2021年台中科技大学応用日本語学科創設四十周年記念大会及び国際学術シンポジウム』 台中科技大学應用日語系 pp.171-177 (2021.5.28 台中科技大学 NTCUST110-20)。
- (11) 黃英哲 2020年6月「台湾人学習者の日本語の聴解に見られる問題点及び評価点」『2020異文化間教育学会 第41回大会発表抄録』異文化間教育学会 pp.167-168. (2020.6.13-2020.6.14 日本・国際教養大学)。MOST 108-2410-H-025-013.
- (12) 黃英哲 2019年6月「日本語学習者の産出に必要とされるロジカルシンキング」『2019年度異文化間教育学会第40回大会発表抄録』異文化間教育学会 pp.204-205. (2019.6.8-2019.6.9 日本・明治大学)。
- (13) 黃英哲 2018年6月「ユーモアの発話における日台の比較」『日本コミュニケーション学会 第48回年次大会予稿集』日本コミュニケーション学会 p.15. (2018年6月9日&10日，日本・札幌医学技術福祉歯科専門学校)。
- (14) 黃英哲 2017年8月「上級段階で学ぶ台湾人日本語学習者の口頭伝達力について」『2017年第11回OPI国際シンポジウム(台湾大会)予稿集』淡江大学日本語学科 pp.88-95. (2017年8月5日，台灣・淡江大學)。
- (15) 黃英哲 2017年2月「日本語学習者の「対日交流能力」の養成について『第18回東アジア日本語・日本文化フォーラム予稿集』九州大学大学院言語文化研究院 pp.9-12. (2017年2月4日，日本・日本公立大學法人九州大學)。
- (16) 黃英哲 2016年6月「ビジネス日本語能力テストの分析と台湾人日本語学習者の受け止め方」『2016年第2回日本語教育学会研究集会予稿集』日本語教育学会 pp.37-40. (2016年6月11日，日本・愛知県立大學) (MOST 104-2410-H-025-021)
- (17) 黃英哲 2015年10月「言語と文化を連結させる授業の運営—イノベーションの促進を求めて—」『2015年度日語教育実践報告集』台湾日語教育学会 pp.39-44. (『台湾日語教育學報』第25号に収録) (2015年10月3日，台灣・東海大學)
- (18) 黃英哲 2015年7月「日本語能力試験における聴解問題の内容から検討する聴解及び口頭伝達の指導」『2015年第4回日本語教育学会研究集会』日本語教育学会 (2015年7月4日，日本・北海道教育大學函館校) (MOST 103-2410-H-025-023)
- (19) 黃英哲 2015年3月「台湾の日本語学科における卒業制作の実行上の問題点と指導上の注意点」『Can-do 実践研究国際シンポジウム—「J-GAP のこれから—台湾・韓国、日本の発足・推進・今後」—予稿集』pp.54-61.台灣日語教育學會 J-GAP TAIWAN (2015

年3月7日，台灣・東吳大學)

- (20) 黃英哲 2014年7月「会話の情報陳述の構造と表現特徴に関する日台の比較」『2014年第4回日本語教育学会研究集会』日本語教育学会(2014年7月5日，日本・北海道大学国際本部留学生センター)(NSC102-2410-H-025-032)
- (21) 黃英哲、陳美玲、羅曉勤、陳文敏 2013年3月「台湾実業界の日本語使用場面に関する基礎調査」『2013年春季日語教學研究發表會』(2013年3月23日，台灣・東吳大學)
- (22) 黃英哲 2012年8月「中級学習者の口頭的表現能力を向上させる上での留意点—日本語を専攻する台湾人学生の意識と実態調査を通して—」『2012年日本語教育国際研究大会口頭発表』(2012年8月19日，日本・名古屋大学)(NSC101-2410-H-212-011)
- (23) 山路奈保子、因京子、アプドゥハン恭子、徐燕、黃英哲 2012年8月「学術的活動における日本語使用の実態と支援ニーズに関する質的調査—大学院留学生・帰国留学生と専門分野教員を対象に—」『2012年日本語教育国際研究大会ポスター発表』(2012年8月18日，日本・名古屋大学)
- (24) 黃英哲 2012年3月「日台のインタビューや会話に見られる発話の受け継ぎの比較」『大葉大學應用日語學系第4回學術研討會大會發表集—日語的研究・教學・應用一』pp.26-36.大葉大學應用日語學系(2012年3月17日，台灣・大葉大學)(NSC100-2410-H-212-009)
- (25) 黃英哲 2012年2月「台湾における日本語学習者の多様性と教育支援の在り方」『文部科学省科学研究費補助金 国際研究会テーマ：研究成果の日本語による受信発信の支援を目指したニーズ調査とリソース開発』(2012年2月5日，東京品川・国立大学法人海洋大学)
- (26) 黃英哲 2011年6月「日本語母語話者と非母語話者の発話に見られる「まあ」の使用傾向」『2011(平成23年度)第1回日本語教育学会研究集会』日本語教育学会(2011年6月4日，大分県・立命館アジア太平洋大学APU)(NSC99-2410-H-212-017)
- (27) 黃英哲 2011年3月「台湾の中国語会話に見られる否定的応答の表現パターンの分析—日本語学習者の母語の表現特徴を知るために—」『2011大葉大學應用日語學系學術研討會大會發表集—日語的研究・教學・應用一』pp.66-76.大葉大學應用日語學系(2011年3月19日，台灣・大葉大學)(NSC99-2410-H-212-017)
- (28) 黃英哲 2010年11月「インタビューや会話に見られる割り込み発話—台湾と日本の比較分析—」『國立臺中技術學院2010文化、語言、教學國際學術研討會 會議手冊』國立臺中技術學院 P.34 (2010年11月26日，台灣・國立臺中技術學院)
- (29) 黃英哲 2010年8月「日本語会話に見られる話題延長時の表現特徴」『2010世界日語教育大會』DVD 光碟版發表編號1207.政治大學(2010年7月31日～8月1日，台灣・政治大學)(NSC98-2410-H-212-012)
- (30) 黃英哲 2010年5月「「やっぱり」の使用について」『2010大葉大學應用日語學系學術研討會大會發表集—日語的研究・教學・應用一』pp.19-35.大葉大學應用日語學系(2010年5月29日，台灣・大葉大學) NSC98-2410-H-212-012

- (31) 黃英哲 2009 年 3 月「インタビュアーの情報要求に見られる表現形式の日台対照分析」『2009 年大葉大學應用日語學系國際學術研討會大會發表集—日語研究的新視野—』 pp.119-129. 大葉大學應用日語學系 (2009 年 3 月 28 日, 台灣・大葉大學) (NSC97-2410-H-212-011)
- (32) 黃英哲 2008 年 11 月「応答発話の冒頭に見られる「いや」と「まあ」の分析—台湾国語との比較を通して—」『2008 年大葉大學應用日語學系學術研討會大會發表集—日語的研究・教學・應用—』 pp.43-52. 大葉大學應用日語學系 (2008 年 11 月 8 日, 台灣・大葉大學) (NSC95-2411-H-212-001)
- (33) 黃英哲 2007 年 12 月「インタビューの応答側に見られる返答の準備表現—日本語と台湾式中国語の比較」『第 9 回東アジア言語文化フォラム予稿集』 pp.119-123. 東アジア言語文化研究会 (2007 年 12 月 21 日, 日本・九州大學西新プラザ) (NSC95-2411-H-212-001)
- (34) 黃英哲 2006 年 12 月「日本人インタビュアーの問い合わせに見られる前置表現」『台湾日本語文學會 2006 年度日本語文學術研討會會議手冊』 pp.70-77. 台湾日本語文學會 (2006 年 12 月 16 日, 台灣・台北 YMCA)
- (35) 黃英哲 2006 年 6 月「フィードバックの言語行動と日本語の会話教育」『2006 年大葉大學應用日語學系學術研討會會議論文集—日語的研究・教學・應用—』 pp.36-48. 大葉大學應用日語學系 (2006 年 6 月 10 日, 台灣・大葉大學)
- (36) 黃英哲 2003 年 6 月「日本語のインタビューに見られる応答発話の「準備技術」について」『平成 15 年度日本語教育学会第 1 回研究集会予稿集』 日本語教育学会 pp.81-84. (2003 年 6 月 14 日, 日本・南山大學)
- (37) 黃英哲 2003 年 5 月「インタビューカラーリングに見られる日本語母語話者の応答伝達技術—「不同調」の表現と管理をめぐって—」『平成 15 年度日本語教育学会春季大会予稿集』 日本語教育学会 pp.195-200. (2003 年 5 月 25 日, 日本・一橋大學)
- (38) 黃英哲 2002 年 12 月「情報要求に対する日本語母語話者の「応答展開上」の管理技術」『平成 14 年度日本語教育学会第 11 回研究集会予稿集』 日本語教育学会 pp.91-97. (2002 年 12 月 8 日, 日本・広島大學)
- (39) 黃英哲 2001 年 5 月『應用日語科系存設之研究』 National Conference : Language learning Instruction: Methods, Applications, and Strategies (2001 年 5 月 12 日, 台灣・僑光技術學院)
- (40) 黃英哲 2000 年 10 月「接觸場面におけるリペアのメカニズムと非母語話者のリペアの特徴」『平成 12 年度日本語教育学会秋季大会予稿集』 日本語教育学会 pp.214-219. (2000 年 10 月 8 日, 日本・名古屋外国语大學)

計畫案

- (1) 主持人黃英哲 2025 年 10 月 1 日～2026 年 10 月 1 日『協助果菜生產合作社對外行銷文字表達設計與英日中翻譯計畫』研產字 114114F 產學合作單位：翔發果菜生產合作社
- (2) 主持人黃英哲 2024 年 8 月 1 日～2025 年 7 月 31 日『提升台灣日語文專攻生「後設認知」之研究』國科會專題研究 NSTC 113-2410-H-025-011

- (3) 主持人黃英哲 2023 年 8 月 1 日～2024 年 7 月 31 日『培養台灣日語文專攻生「生涯發展力」之研究』國科會專題研究 NSTC 112-2410-H-025-005
- (4) 主持人黃英哲 2022 年 8 月 1 日～2023 年 7 月 31 日『提升我國日語文專攻生「全球在地化」思考力之研究—以其吸收與創作思維為焦點之分析—』國科會專題研究 MOST 111-2410-H-025-017
- (5) 主持人黃英哲 2021 年 8 月 1 日～2022 年 7 月 31 日『日語文專攻之台灣大學生應有的日文寫作力研究』科技部專題研究 MOST 110-2410-H-025-009
- (6) 主持人黃英哲 2020 年 1 月 1 日～2020 年 10 月 31 日『專屬台灣兒童之日語教學研究』台中科技大學專題研究 NTCUST110-20
- (7) 主持人黃英哲 2019 年 8 月 1 日～2020 年 7 月 31 日『台灣日語學習者的日語聽解過程問題點與優異點之研究』科技部專題研究 MOST 108-2410-H-025-013
- (8) 主持人黃英哲 2018 年 8 月 1 日～2019 年 7 月 31 日『以日語文為專攻的台灣大學生邏輯思考之培養』科技部專題研究 MOST 107-2410-H-025-012
- (9) 主持人黃英哲 2019 年 5 月 1 日～2019 年 12 月 31 日『2019 秋季日本教育暨留學展台中會場營運與中日口筆譯』研產字 108062H 建教合作單位：台日交流促進會
- (10) 主持人黃英哲 2018 年 1 月 1 日～2018 年 12 月 31 日『2018 春秋二季日本教育暨留學展台中會場營運與中日口筆譯』研產字 107002H 建教合作單位：台日交流促進會
- (11) 主持人黃英哲 2017 年 8 月 1 日～2018 年 7 月 31 日『日語口語表達中製造笑果技巧之研究』科技部專題研究 MOST 106-2410-H-025-020
- (12) 主持人黃英哲 2017 年 1 月 1 日～2017 年 12 月 31 日『2017 春秋二季日本教育暨留學展台中會場營運與中日口筆譯』建研字 106015H 建教合作單位：台日交流促進會
- (13) 主持人黃英哲 2016 年 8 月 1 日～2017 年 7 月 31 日『台灣日語學習者與來台日人交流能力之研究』科技部專題研究 MOST 105-2410-H-025-020
- (14) 主持人黃英哲 2016 年 1 月 1 日～2016 年 12 月 31 日『2016 日本教育暨留學展台中會場營運與中日口筆譯』建研字 105006H 建教合作單位：台日交流促進會
- (15) 主持人黃英哲 2015 年 8 月 1 日～2016 年 7 月 31 日『台灣的日語學習者所需之對日商務日語口語溝通能力研究』科技部專題研究 MOST 104-2410-H-025-021
- (16) 主持人黃英哲 2015 年 8 月 1 日～2015 年 12 月 31 日『2015 秋季日本教育暨留學展台中會場營運與中日口譯』建研字 104006H 建教合作單位：台日交流促進會
- (17) 主持人黃英哲 2015 年 1 月 1 日～2015 年 3 月 31 日『2015 春季日本教育暨留學展台中會場營運與中日口譯』建研字 104006H 建教合作單位：台日交流促進會
- (18) 主持人黃英哲 2015 年 1 月 5 日～2015 年 2 月 28 日『國家公園環境教育繪本日文翻譯數位典藏計畫』建研字 104005F 建教合作單位：采威品牌形象設計有限公司
- (19) 主持人黃英哲 2014 年 8 月 1 日～2015 年 7 月 31 日『日語能力測驗之聽解試題與學習者口語表達指導之連結研究』科技部專題研究 MOST 103-2410-H-025-023
- (20) 主持人黎立仁·李嗣堯/ 協同主持人黃英哲·林雅芬 2014 年 7 月 1 日～2015 年 8 月 31 日『元商務日語人才培訓學程』行政院勞動部職業訓練局補助大專校院辦理就業學程計畫
- (21) 主持人黃英哲 2013 年 11 月 1 日～2014 年 3 月 31 日『協助「五專-二技」、「高職-四技」之日語教學銜接與指導』建研字 102138F 建教合作單位：致良出版社有限公司

- (22) 主持人黃英哲 2013 年 8 月 1 日～2014 年 7 月 31 日『日語與台灣華語中「述說事態經過」口語表達分析』國科會專題研究 NSC 102-2410-H-025-032
- (23) 主持人黎立仁·黃英哲 2013 年 7 月 1 日～2014 年 8 月 31 日『多元商務日語人才培訓學程』行政院勞工委員會職業訓練局補助大專校院辦理就業學程計畫
- (24) 主持人黃英哲 2012 年 8 月 1 日～2013 年 7 月 31 日『台灣日語文相關學系學生之日語會話表達特徵與其對日語會話訓練之期待』國科會專題研究 NSC101-2410-H-212-034
- (25) 主持人黃英哲 2011 年 8 月 1 日～2012 年 7 月 31 日『會話中承接發話權的時機與表達之分析—日語會話與台灣中文會話之比較一』國科會專題研究 NSC100-2410-H-212-009
- (26) 主持人黃英哲 2010 年 8 月 1 日～2011 年 7 月 31 日『台灣人與日本人否定性應答之比較分析』國科會專題研究 NCS99-2410-H-212-017
- (27) 主持人黃英哲 2009 年 8 月 1 日～2010 年 7 月 31 日『誘引對話者延續話題時之表達特色—日語會話與台式中文會話之比較一』國科會專題研究 NSC98-2410-H-212-18
- (28) 主持人黃英哲 2008 年 8 月 1 日～2009 年 7 月 31 日『台灣與日本訪談者的訪問進行特色之比較—雙方問話與跟進技巧之教學對策探討』國科會專題研究 NSC97-2410-H-212-011
- (29) 主持人黃英哲 2006 年 8 月 1 日～2007 年 7 月 31 日『從訪談性對話分析談話技巧—日語中文的對照比較一』國科會專題研究 NSC95-2411-H-212-001
- (30) 黃英哲 2001 年 5 月『應用日語科系存設之研究』僑光技術學院獎助教師專題研究經費補助案 No.89A-37.

專書及專書論文

- (1) 黃英哲 2023 年 6 月『日本語專攻の台湾人大学生の日本語表現における問題点の分析及び表現力向上支援の理念と実践【改訂版】』ISBN978-626-7274-34 瑞蘭國際有限公司出版(初版 2021.12 ISBN978-986-5560-48-5)
- (2) 黃英哲 2022 年 9 月『日語好好學-入門篇 (改訂版)』致良出版社(MOST 108-2410-H-025-013)(ISBN9-789577-869968)初版：2020 年 9 月
- (3) 黃英哲 2020 年 10 月「「社会文化」を包含する台湾の日本語教育のあり方」『語用論研究の可能性』 松村瑞子・山崎和夫編・因京子編著 朝日出版社 pp.457-472. (ISBN978-4-255-01209-4)
- (4) 黃英哲 2020 年 9 月『日語好好學-初級篇 (上)』致良出版社(ISBN9-789577-869975)
- (5) 黃英哲 2012 年 8 月「否定的応答に関する日台の比較」『言語と文化の対話』山崎和夫・松村瑞子 (編) 出版社：花書院 pp.85-103 (NSC99-2410-H-212-017)(ISBN978-4-905324-37-9)
- (6) 黃英哲 2010 年 11 月『会話における情報要求と後続反応の分析—日本語会話と台湾の中国語会話の比較一』致良出版 (ISBN978-957-786-578-6)
- (7) 黃英哲 2009 年 7 月「インタビュアーの情報要求に見られる表現形式について—日本語と台湾国語の対照研究一」『日語研究論文集—日語研究的新視野一』致良出版 pp.95-115. NSC97-2410-H-212-011 (ISBN978-957-786-491-8)
- (8) 黃英哲 2000 年 12 月 16 日「日本語母語話者の「訂正」と「調整」技術—接触場面

の会話からの考察—』『新世紀之日語教學研究國際會議論文集』台灣東吳大學日文系
pp.189-204.

- (9) 黃英哲 1999 年 9 月『漂亮的日語發音』永信印刷

座談・演講等

- (1) 黃英哲 2025 年 12 月 13 日『跨領域的日本語文研究』【主持座談】台灣日本語文學會 2025 國際學術研討會於台中科技大學
- (2) 黃英哲 2025 年 11 月 18 日『高職日文科與大學日文系之銜接教育』【主持座談】台灣日本語文學會第 357 次例會於台中科技大學
- (3) 黃英哲 2025 年 2 月 21 日『社會所需的台灣日語專攻生之畢業製作』【演講】宜寧高中
- (4) 黃英哲 2024 年 11 月 9 日「【A3】東アジアにおける人・物の移動と変容」『東アジア日本研究者協議会第 8 回国際学術大会(台湾大会)』【主持座談】東アジア日本研究者協議会(2024 年 11 月 8~10 日, 台灣・淡江大学)。
- (5) 黃英哲 2024 年 5 月 14 日『「外語人」於現代社會裡的競爭力』【演講】嶺東科技大學應用外語系
- (6) 黃英哲 2023 年 10 月 31 日『值得您關注的日語文表達特色與提升其表達能力之方法』【演講】嶺東科技大學應用外語系
- (7) 黃英哲 2016 年 11 月 5 日『台灣日語相關系所教師之任務—由教學・研究・服務與招生的面相探討—』【演講】修平科技大學應用日語系
- (8) 黃英哲 2015 年 11 月 3 日『技職教育宣導說明』【演講】向上國中
- (9) 黃英哲 2015 年 10 月 3 日『2015 年日語教學研究座談會—日本語文與文化連結創新課程探討—』【與談者】台湾日語教育学会台湾・東海大学 HT302 室
- (10) 黃英哲 2015 年 1 月 24 日『台湾の大学における日本語学科のカリキュラムの特徴と問題点について』【與談者】台湾日語教育学会 J-GAP Taiwan 第 29 回月例会 台湾・東海大学 HT302 室
- (11) 黃英哲 2014 年 11 月 15 日『技職教育宣導說明』【演講】忠明國中
- (12) 黃英哲 2014 年 1 月 6 日『技職教育宣導說明』【演講】忠明國中
- (13) 黃英哲 2013 年 4 月 16 日『台灣高職日文科與大學日語文系日語教學之連結』【演講】宜寧高級中學
- (14) 黃英哲 2012 年 11 月 1 日『不同場合之交涉力如何影響人文政治經濟-以日語學習及對台日關係發展為中心 場面の交渉力：如何に人文政治経済を動かすか』【與談者】國立臺中科技大學
- (15) 黃英哲 2012 年 2 月 29 日『航空公司工作簡介與大學日語相關系所出路』【演講】斗六高中
- (16) 黃英哲 2011 年 12 月 1 日『留學日本面面觀』【演講】彰化女中

學位論文

- (1) 黃英哲 2005 年 3 月『インタビュー会話に見られる情報要求とその応答の「技術」について—日本語母語話者と非母語話者の比較分析—』九州大学比較社会文化学府日本社会文化専博士學位論文
- (2) 黃英哲 1998 年 3 月『「接触場面」における repair』名古屋大学文学研究科日本言語文化専攻碩士學位論文

其他著作

- (1) 黃英哲/姜美亦譯/藤田紘一郎著『血液型の暗号』ISBN78-4-528-01227-1 中譯名:『血型的暗號』 晨星出版社 (2012 年 1 月 1 日發行)
- (2) 黃英哲 2009 年 7 月「海外の学会から一大葉大学 2009 年應用日本語学科國際シンポジウムー」『日本語教育』142 号 p.187
- (3) 黃英哲 2001 年 5 月「如何流暢地與日本人交談[日本人とうまくコミュニケーションを行うためのストラテジー]」Applied Foreign Languages Newsletter Vo1. II. No.1 台湾僑光技術學院應用外語科 pp.9-10.
- (4) 黃英哲 2001 年 5 月「日語的學習技巧[日本語學習のコツ]」『僑光企管會刊』第 23 号 台湾僑光技術學院企管科 pp.12-15.
- (5) 黃英哲 2000 年 6 月「知日一起來[一緒に日本を知ろう]」『僑光雙月刊』第 156 号 台湾僑光技術學院 pp.25-26.
- (6) 黃英哲 2000 年 5 月「哈日不如知日—由歷史的角度了解日本[日本に憧れるより日本を知ろう—歴史の角度から日本を知る]」『僑園夜刊』第 14 期 台湾僑光技術學院 pp.3-4.
- (7) 黃英哲 1998 年 3 月「話す技能に重点を置く授業の準備と運営」『日本語教育実習報告一計画・実践・反省・発見一』名古屋大学大学院文学研究科 pp.159-168.
- (8) 大曾美恵子・浅野琴音・久野志保・稻葉圭子・黃英哲・陳文敏・加藤利枝・富田久仁子・山本裕子・李貴賢・平林容子・李キョンジュー・石川喜一・金ヒョンス・劉秋燕 1997 年「日本語教育副教材」監修:大曾美恵子教授, 校正:加藤理恵・鈴木智美, 插し絵:金石拓男〈名古屋大學文學研究科 96 年度日本言語文化專攻研究生共同制作, インターネットによる日本語教育教材〉
⟨http://www.lang.nagoya-u.ac.jp/nichigen/menu5_folder/kyozai/1996/index.html⟩